

2020 東海ブロックトライアスロン選手権
第 26 回日本トライアスロン選手権（2020）東海ブロック代表選考会
第 12 回愛知県高校生選手権、第 12 回愛知県中学生選手権
最終案内

- ◆開催日：2020 年 10 月 4 日(日)
- ◆主催：(一社) 愛知県トライアスロン協会
- ◆主管：(一社) 愛知県トライアスロン協会
- ◆後援：JTU 東海ブロック連絡協議会
- ◆協力：国営木曾三川公園管理センター、愛知ライフセービングクラブ
- ◆競技場所：岐阜県海津市 国営木曾三川公園内” アクアフィールド” トライアスロンコース

【コロナ対策】

- 1 大会関係者（スタッフ、ボランティア等）はマスク、フェイスシールド、手袋などを着用させていただきます。
- 2 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合や、過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合の参加はお控えください。
- 3 受付、トランジションエリアに手指消毒液を設置します。消毒にご協力ください。
- 4 COVID-19 チェックリスト（中高 TB 選手用）の健康チェック表の提出をお願いします。
- 5 大会当日は検温を受付で実施させていただきます。
37.5°C以上の場合は参加をお断りさせていただく場合がございます。
- 6 競技中以外はマスクの着用をお願いします。
- 7 大会終了後 2 週間以内に発熱などコロナウイルス感染の症状があった場合や陽性が判明した場合は必ず大会事務局へ報告をお願いします。
- 8 家族、ご友人の応援はなるべく少数でお願いします。また応援の方にもマスクの着用をお願いします。大声をだしての応援はご遠慮ください。
- 9 来場者には、厚生労働省の「新型コロナウイルス接触確認アプリ」の導入をお願いします。

【会場・施設案内】

- 1 駐車場：岐阜県海津市の木曾三川公園展望タワーより河川敷に降り、河川敷道路を上流へ約 1.5 k m 他の駐車場を利用されますと大会に支障があります。また、大会選手用の駐車場でない場合は、大会終了まで出られない場所もあります。
- 2 サービスセンター：コロナ対策の為、長良川サービスセンター内の更衣室、シャワールーム等は使用できません。各自更衣テント等をお持ちください。荷物、貴重品は自己管理です。監視員等は配置いたしません。不要に大きな場所取りや、荷物の紛失等ご注意ください。
- 3 コース：陸上コースは舗装されておりますが、荒れているところもあり、砂利や砂が浮いていたり窪み等あり、注意が必要です。競技中以外でもバイク乗車時はヘルメット着用、ストラップをきちんと締めてください。コース内を応援者、一般者が横断、通行する場合があります。接触に注意ください。また、常に 前方に注意し、不測の事態に備えてください。前日にコースの下見はできますが、公園内は一般開放されています。国営公園内を使用しておりますので、一般の使用者にご配慮いただき、ご利用ください。
- 4 トイレ：トイレは、コース内のトイレをご使用ください。

【スケジュール】

注意事項：日程は、当日の気象条件、進行状況等により変更する場合があります。

大会 HP、場内アナウンスにてご案内いたします。

2020 東海ブロックトライアスロン選手権

第 26 回日本トライアスロン選手権(2020)東海ブロック代表選考会

第 12 回愛知県高校生選手権、第 12 回愛知県中学生選手権

スケジュール

日 時	イ ベ ント	会 場	備 考
10月4日(日) 長良川サービスセンター高水敷			
05:30	役員集合	大会本部(現地)	
06:30 - 07:15	中高生選手受付	大会本部(現地)	中高生
06:30 - 07:15	バイクコース試走	バイクコース	中高生
06:30 - 07:30	バイクコース試走	バイクコース	東海ブロック選手権
06:30 - 07:15	トランジションオープン	トランジションエリア	中高生
07:15 - 07:30	競技説明	本部前芝生広場	中高生
07:30 - 07:40	入水チェック	スイムエリア	中高生
07:40 - 07:55	スイムアップ	スイムエリア	中高生
08:00 - 08:40	中学生スタート・競技	コース	中学生
08:05 - 09:25	高校生スタート・競技	コース	高校生
08:30 - 09:30	東海ブロック選手受付	大会本部(現地)	東海ブロック選手権
09:30 - 09:45	競技説明	トランジションエリア	東海ブロック選手権
09:45 - 10:30	トランジションオープン	トランジションエリア	東海ブロック選手権
10:30 - 10:40	入水チェック	スイムエリア	東海ブロック選手権
10:40 - 10:55	スイムアップ	スイムエリア	東海ブロック選手権
11:00 - 12:15	東海ブロック男子スタート・競技	コース	東海ブロック選手権男子
11:10 - 12:30	東海ブロック女子スタート・競技	コース	東海ブロック選手権女子
12:00 - 13:00	撤収	各エリア	TO
終了カテゴリー毎	表彰式	大会本部(現地)	入賞者
14:00	TO ミーティング	大会本部(現地)	TO
14:30	解散	大会本部(現地)	

*前日の受付はありません。

*競技説明会は、本部テント前の芝生広場で十分な距離間隔をとって実施します。

*前日のコース試走は、イベント開催時以外は公園の利用規定に従い一般利用ができます。

*前日のスイム試泳は禁止されています。

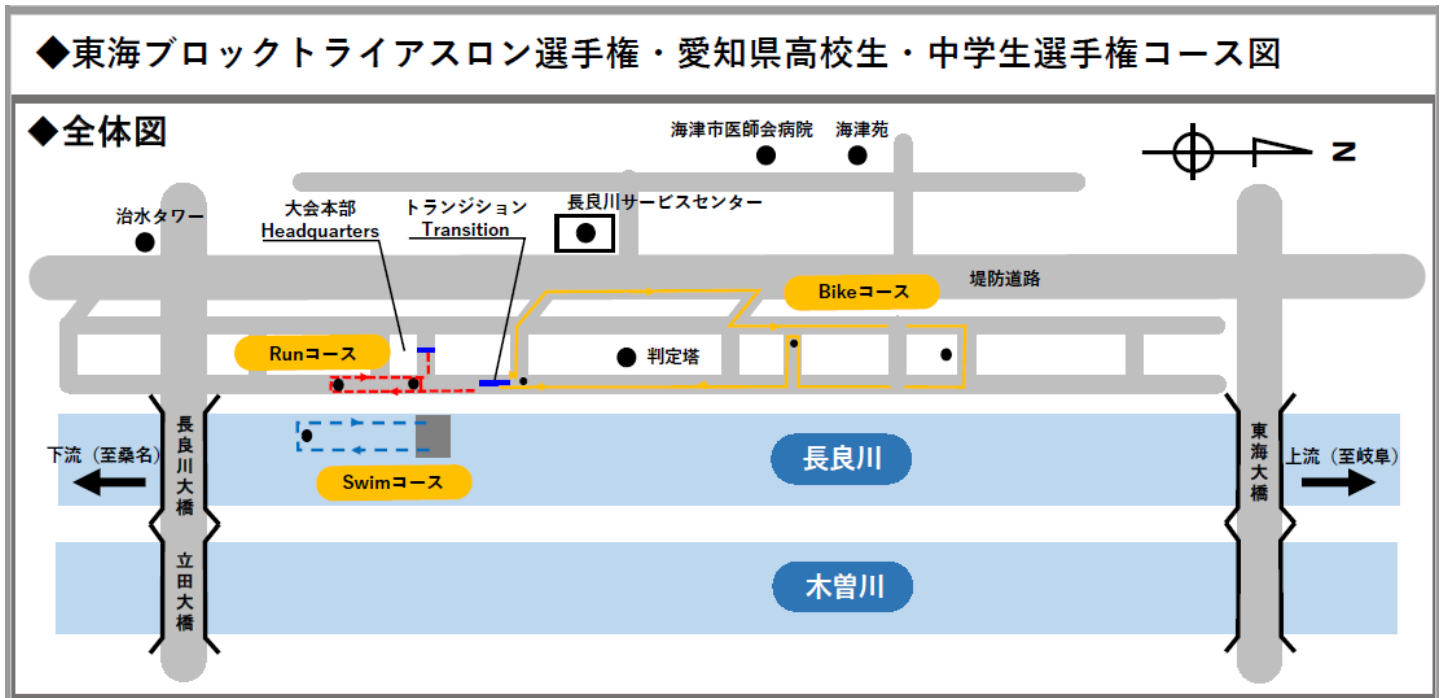
*コロナ対策の為、長良川サービスセンター内の更衣室、シャワールーム等は使用できません。

各自更衣テント等をお持ちください。

*飲食で出たゴミ等は、各自でお持ち帰りください。

【競技内容】

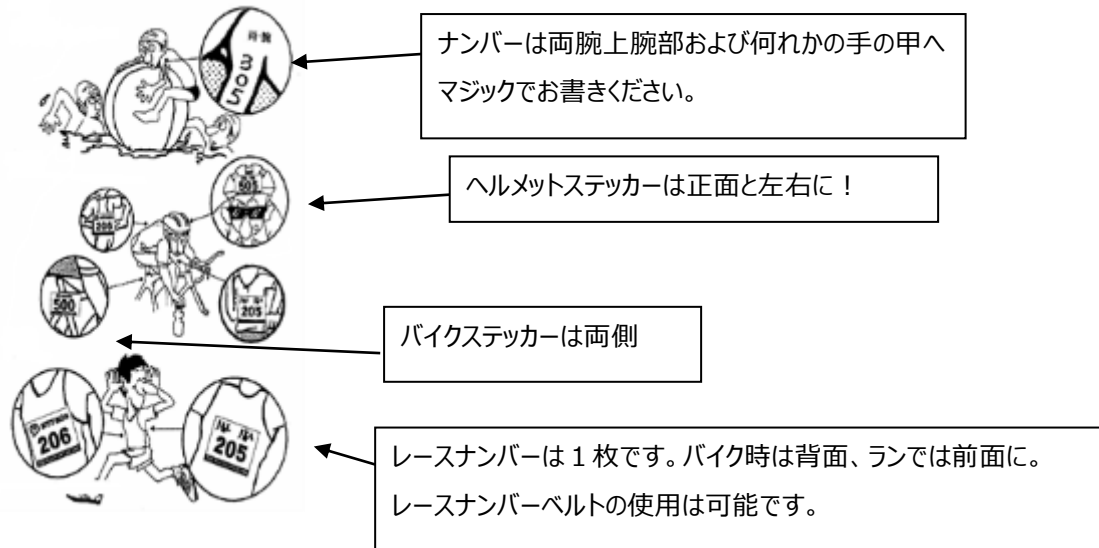
- 1 東海ブロックトライアスロン選手権：スプリント【25.75km：S0.75km+B20km+R5km】
 - *ドラフティング許可
 - *9/17(木)に、第26回日本トライアスロン選手権の競技距離変更に伴う出場年齢も16歳以上に引き下げる事が発表されました。発表に伴い、東海ブロック選手権の出場基準も16歳以上となります。
 - *JTU ニュースリリース：<https://www.jtu.or.jp/news/2020/09/17/29461/>
 - *東海ブロックトライアスロン選手権により、第26回日本トライアスロン選手権(2020)の選手選考を行う。
東海：男女各2名
 - *第26回日本トライアスロン選手権(2020)
出場基準(9/18更新)：<https://www.jtu.or.jp/news/2020/06/26/27515/>
- 2 愛知県高校生選手権：スプリント【25.75km：S0.75km+B20km+R5km】
 - *ドラフティング不可
- 3 愛知県中学生選手権：スーパースプリント【12.875km：S0.375km+B10km+R2.5km】
 - *ドラフティング不可
- 4 全体条件：感染症、気象条件、その他の事由より大会主催者の判断で、大会の中止、競技種目・距離が変更される場合があります。



【受付】

- 1 前日の受付はありません。時間に余裕をもって受付時間に間に合うようお越しください。
 - 2 受付は本部テントで実施します。コロナ対策のため、十分間隔を空けお並びください。
 - 3 レースナンバーを告げ誓約書と COVID-19 チェックリスト(中高 TB 選手用)を提出ください。
- ボディナンバー：ナンバーシールはありません。マジックで事前に各自で記入ください。
 - 支給品：レースナンバー(1枚)、ヘルメットステッカー(3枚)、バイクステッカー(1枚)
 - *計測用アンクルバンドは、入水チェック時にお渡しします。
 - 車検・ヘルメットチェック：受付では実施しません。トランジションエリア内で審判員がチェックします。
 - *バイクメカニックはありませんので、JTU 競技規則に適合したものを使用して下さい。
 - レースウェア：スタートまでに審判員がチェックします。

《レースナンバー等取り付け方・位置》



【計測】

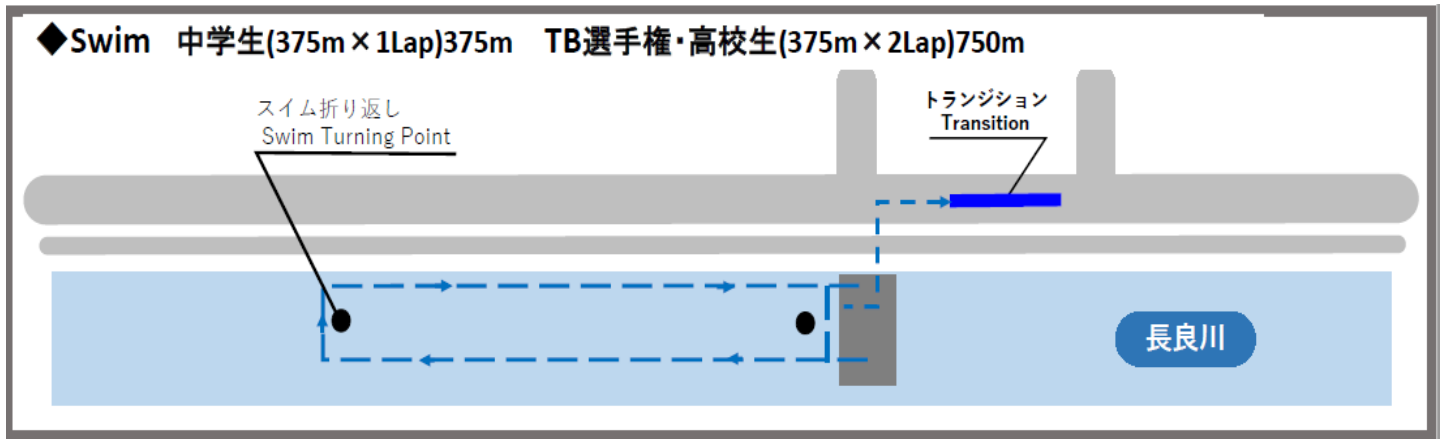
- 1 スイムスタート地点でアンクルバンドを配布します。
- 2 計測箇所は、スイムフィニッシュ(ランスタート兼用)、総合フィニッシュの2ヶ所です。
- 3 受け取ったアンクルバンドが自分のレースナンバーと一致しているか確認して下さい。
- 4 銀色の面が表、黄色いジャージ面が裏となるように、左右どちらかの足首に巻いてください。
- 5 安全のため、付属のゴムバンドをその上から装着して下さい。
- 6 アンクルバンドの上からウェットスーツをかぶせて下さい。

*アンクルバンドはコロナ対策のため、フィニッシュ時に自ら外し、必ず返却してください。
紛失は実費徴収させていただきますのでご注意ください。

【スイムウォーミングアップ】

- 1 アップ前までマスクを着用、待機時は間隔を最低1m空ける。
- 2 入水地点にマスク専用のゴミ箱を設置します。各自で外し必ず入れて下さい。
- 3 各スタート20分前から15分間スイムウォーミングアップを行います。
- 4 スイムキャップは各自持参して下さい。大会側からの支給はありません。
- 5 ウェットスーツ着用推奨、水温15.9度以下は着用義務
- 6 係員の指示で入水を行って下さい。

【スイム競技】



≪TB選手権・高校生=375m×2周回、中学生=375m×1周回、右回り≫

*TB選手権・高校生は、1周目終了後必ず陸上にお上がりください。コースロープはありません。ブイのみ。

- 1 スイムウォーミングアップ終了後、スタート地点に集合します。間隔は最低1m空ける。
- 2 スタートはフローティングスタートです。
- 3 下流へ187.5m、ブイを折返し、コンクリートスロープを上がりトランジションへ向かって下さい。

*TB選手権・高校生は2周回です。水深の浅い箇所があります。ゆっくり入水して下さい。

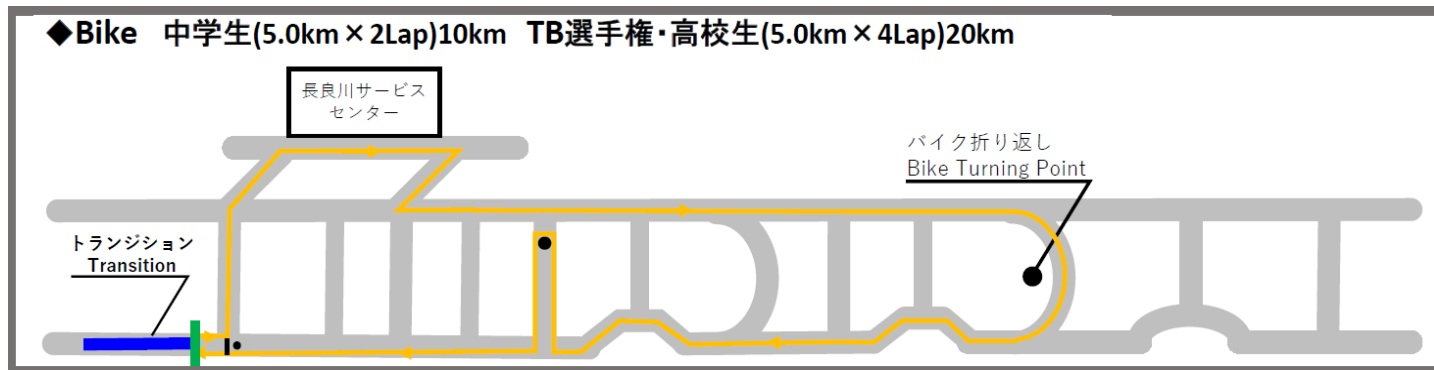
特にスタート付近の飛込みの際は、事前に確認ください。

- 4 岸側には、コンクリート護岸があります。岸川5mぐらいには、近寄らないで注意ください。

【トランジション】

- 1 トランジション内は、選手、審判員しか入れません。出入口は制限されますので、係員の指示に従って時間内にセットして下さい。隣の選手との間隔は1mです。
- 2 競技に必要な物の持ち込みは最小限とし、バック、カゴ等は禁止します。
- 3 バイクをラックにかける際は、ラックのナンバーシールが貼ってある方がハンドル側になるよう、サドル掛けとします。
- 4 ヘルメットをかぶりストラップをしめてからバイクを持ち、バイクを置いてからヘルメットを脱いでください。
- 5 トランジション内ではバイクの乗車は禁止です。乗車は選手の片足が乗車ライン(緑マット)を越えた後に、完全に片足が地面に着いてからバイクに乗り、降車は降車ライン(赤マット)手前の地面に、片足が完全に着いてからバイクから降りてください。
- 6 バイク終了後のラックへの掛け方は、ハンドルの両側、ブレーキの両側、サドルの何れかで掛けて下さい。
- 7 トランジション内において、バイクや荷物の移動、設置方法の変更をお願いする場合があります。係員の指示に従って下さい。
- 8 バイクのピックアップは会場アナウンス、係員の指示に従って下さい。ピックアップの際は、ご本人がレースナンバーを持って引き取りに来てください。
中高生の場合、保護者の引き取りであっても選手本人の帯同が必要となります。
- 9 会場内、トランジション内での荷物の紛失が他会場で発生しております。
貴重品の管理は、ご本人の責任において確実に行って下さい。
- 10 荷物の引き取りの際は他の選手の荷物の取り間違い、忘れものに注意ください。

【バイク競技】

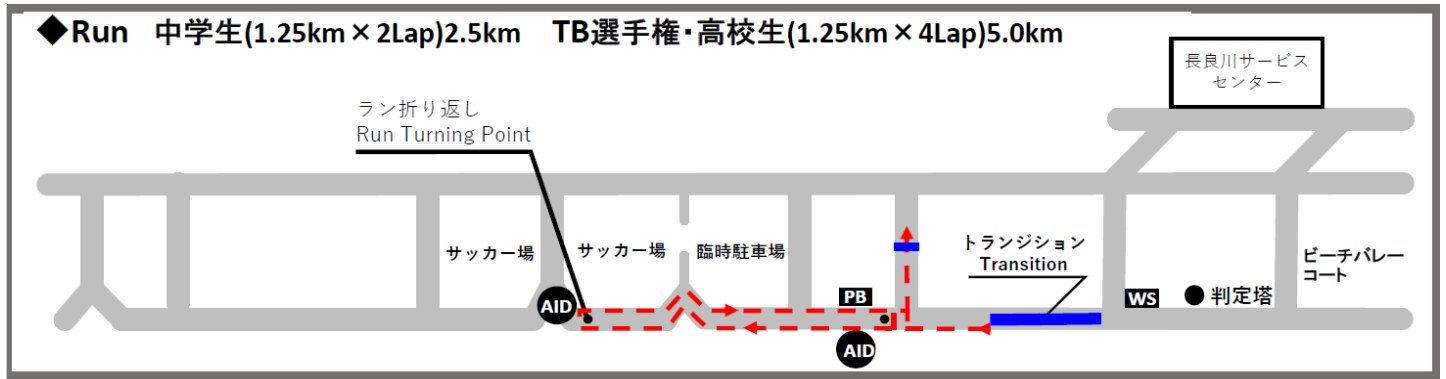


《TB選手権・高校生=5km×4周回、中学生=5km×2周回、右回り》

*TB選手権ドラフティング許可、中高生ドラフティング禁止

- 1 中高生はドラフティング禁止です。
ドラフトゾーンは前方選手の前輪先端から後方10m、追い越しは20秒以内
- 2 ドラフティングならびにその他の違反行為、危険行為にペナルティーボックスでのタイムペナルティーを適用します。(ドラフティング違反1分、その他の違反10秒)
- 3 キープレフトです。前の選手を抜くときは、「後方確認・一声かけて・右側から」が基本です。
安全に注意して追い越しましょう。
- 4 周回カウントは各自の責任です。サイクルメーターの取り付けを推奨とします。
- 5 バイクエイドはありません。各自ボトルを用意して下さい。(ペットボトルの使用は禁止です。)
- 6 合流、分岐、折り返し、曲線区間内とその手前100m、通過後30mを徐行区間とします。
- 7 走行中は観客の横断等、不測の事態に備え、ブレーキングできるポジションを推奨します。
- 8 追い抜く時は声をかけ十分に安全に心がけて走行してください。
- 9 追い越した後に左による際、後の選手の前輪に自身の後輪をかぶせないよう注意して走行ください。
* 追い抜いた選手が急な車線変更を行うことによって、後方の選手の前輪と接触、落車するという事故が起きています。
* 追い越しをした選手は十分な距離をとってから、左側へ戻ってください。
* Uターン箇所ではインコースからの追い越しなど、無理な追い越しはしないでください。
- 10 TB選手権における周回遅れはコースアウトとし、審判の指示に従ってコース左端に寄り競技を停止する。
この規定にかかわらず周回遅れとなっても競技続行が認められる時は、先行する選手に対するドラフティングをすることを禁止する。(JTU競技規則第114条 周回遅れ)

【ラン】



《TB選手権・高校生=1.25km×4周回、中学生=1.25km×2周回》

- 1 エイドステーションは2ヶ所あります。給水するときは、テーブルからのピックアップ方式です。他の選手に気を付けながら給水して下さい。
- 2 エイドステーションではゴミは散乱ないように必ずゴミ箱に捨てて下さい。
- 3 フィニッシュ時は、サングラスを外し、レースナンバーを整えてからフィニッシュして下さい。
- 4 同伴フィニッシュは禁止です。また、カメラの持ち込みもご遠慮ください。
- 5 フィニッシュ後のアンクルバンドは、選手自身が外し返納して下さい。
- 6 フィニッシュ後にマスクを渡します、必ず付けて行動して下さい。

【ペナルティーボックス】

- 1 ペナルティーボックスをランコース（周回とフィニッシュの分岐点あたり）に設置します。
- 2 ドラフティングならびにその他の違反行為、危険行為にペナルティーボックスでのタイムペナルティーを適用します。（ドラフティング違反1分、その他の違反10秒）
- 3 ペナルティーボードにレースNoを掲示しますのでフィニッシュまでに必ずペナルティーボックスでタイムペナルティーを受けてください。ペナルティーボックスに入らなかった場合は失格となります。

【ホイールストップ】

- 1 大会側でのホイールの用意はありません。希望者は自身でスペアホイールを設置、競技終了後も各自で回収をお願いします。
- 2 設置場所はバイク出口付近です。各自持参、設置下さい。
- 3 スペアホイールを預ける際は名前・レースNoを明記した紙などを用意し、スペアホイールに付けて設置してください。

【表彰】

記録速報を掲示板に貼りだします。各カテゴリー別に表彰を行いますのでマイク放送を良くお聞きになり、本部テント周辺にお集まりください。

- 1 東海ブロックトライアスロン選手権：男女各1-3位
 - 2 愛知県高校生・中学生選手権：男女各1-3位
- *入賞者には、表彰状が授与されます。
- *公式記録は大会HPに掲載します。各自でご確認ください。

【重要事項と安全義務】

- 1 主催者は安全確保、新型コロナウイルス拡散状況、その他の理由により、競技内容の変更、中止を決定することがあります。ご了承下さい。
- 2 安全を最優先で大会を開催します。競技規則を順守し、審判、スタッフの指示、誘導に従ってください。
- 3 バイク、ランコースとも一般の方のふいの飛び出し、コース横断がある場合があります。常に前方に注意し走行ください。
- 4 本大会は日本トライアスロン連合（JTU）競技規則及び大会ローカルルールが適用されます。

【医療】

- 1 競技中の簡易的な処置は、大会側が担当しますが、救急車などで緊急病院に搬送された場合、その治療費は全て個人負担となります。万が一に備えて「健康保険証」は必ず持参下さい。
- 2 競技中の負傷などに対する主催者の補償は、大会において加入する保険の適用範囲内です。（感染症、手術、検査、治療は対象外です）また機材・備品の補償は一切ありません。次の補償内容を必ず確認のうえ、不足と思われる方は、各自において別途保険加入ください。
*補償額は、保険会社の調査等による、審査、査定等の範囲内となります。

死亡補償金	入院見舞金(日額)	通院見舞金(日額)
500万円	5,000円	2,500円

【環境対策】

- 1 新型コロナウイルス対策のため、会場にはゴミ箱を設置していませんので、ゴミの持ち帰りにご協力ください。
- 2 競技中のボトル、紙コップは所定の場所（エイドステーション等）に捨ててください。投げ捨ては禁止です。

【新型コロナウイルス関連】

◆参加時の注意点

- 1 三密を避け、こまめな手洗い、うがい、咳エチケットの厳守
- 2 以下の時は参加を見合わせて下さい。
 - ア 体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛・倦怠感・食欲低下・味覚異常・嗅覚異常、下痢などの症状がある場合）
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - エ 基礎疾患（特に肺疾患、心疾患、高血圧、糖尿病など）のある方
- 3 マスクを持参すること。
（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用する）。
- 4 他の参加者、スタッフ等との距離（できるだけ2 m以上）を確保すること。
- 5 イベント中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- 6 応援時は大声での会話・ハイタッチ・濃厚接触の自粛、マスクの着用、隣の人と2 m以上距離を保つ。
- 7 感染防止のために主催者が決めた各種措置の遵守ならびに指示に従うこと。
- 8 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

◆競技中の注意点

- 1 競技中だけでなく、競技をしていない間も含め、周囲の人となるべく距離を空ける。
少なくとも2mの距離を空けることが適当である。
- 2 前の人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取る。
- 3 その他
 - ア 競技中に、唾や痰をはくことは極力行わないこと。
 - イ タオルの共用はしないこと。
 - ウ 道具の共有は禁止し、特に水のボトルやコップは共有しないこと。
 - オ 飲みきれなかったスポーツドリンク等は持ち帰ること。

◆新型コロナウイルス感染症対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン*6/19 現在

<https://www.jtu.or.jp/hjueuewohu83kjd/>

日本スポーツ協会ガイドライン*5/29 現在

<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html>

厚生労働省『新型コロナウイルス接触確認アプリ』

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html



【問い合わせ先】

◆(一社)愛知県トライアスロン協会

大会 HP : <http://www.tri-aichi.com> E-mail : eventoffice@aichi-triathlon.com